

## 「坂戸市地域交流センター化基本計画（案）」に対する意見・提案とその対応

◆募集期間：令和5年4月3日(月)～令和5年5月8日(月)

◆応募者数：3名

## 1 ( 市民コメント ) ※市民参加方法の別

項目	意見・要望	対応とその考え方
その他	地域のお祭りは公民館に集約（資源一括投入による効率化）	地域のお祭りにつきましては、それぞれに歴史と伝統が育まれているものと考えられますので、地域づくりを進める過程におきまして、地域の皆さんと話し合いながら地域を活性化できるよう努めてまいりたいと考えております。
その他	小中学校行事のオープン化（地域行事の一環として行う計画基地として優先利用）	地域と学校の連携・協働による様々な活動が広がりつつありますが、小中学校の行事につきましては、教育の一環として実施しているものであると考えられますので、いただきました御意見につきましては、地域と学校の会議等に情報提供したいと考えております。
Ⅱ 施設(室等)の利用について	部活動のためのミーティングルームとして広く活用をアナウンス（地域・学校等）	地域交流センターの施設（会議室等）に空きがある場合には、部活動のためのミーティングルームとして利用可能ですので、小中学校も含め、広く市民に利用いただける施設として、地域交流センターを周知してまいりたいと考えています。
その他	地域団体の機能的集約を進め、構成人員に一定のボリュームを設ける	地域交流センターへ移行する理由につきましては、少子高齢社会におきましても、地域住民が安全で安心して生活するための地域づくりを考えておりますので、今後、各地域団体の皆さんと地域づくりを進める過程において協議してまいりたいと考えております。

<p>II 施設(室等)の利用について</p>	<p>民間団体活動の場として広く提供する(地域法人の活性化やスタートアップ企業の育成とか・・・)</p>	<p>公民館は、社会教育法の規定による利用制限がありますが、地域交流センターへ移行した後は営利等の制限が緩和され、民間団体にも活用していただくことが可能となりますので、そのことを周知することにより、多くの方々に利用していただきたいと考えております。</p>
<p>II 施設(室等)の利用について</p>	<p>坂戸シルバーセンターで包丁研ぎを始めて約10年。当時、各地域の皆様にご貢献したいと各公民館を訪ね、場所を提供してほしいと頼んだが、“料金をとる”ことでことごとく断われた。現在、「シルバーセンター内」「北坂戸駅前」「若葉台管理棟前」「西坂戸管理所前」の4ヶ所で催しているが、全市を網羅していない。お客様の90%がお年寄りです。遠くまで出かけられないので、近くでやっているとありがたいと喜ばれている。特に手が弱くなり、包丁が切れないと手が痛くなり、料理が億劫になるとの声を聞き、少しは皆様に喜ばれていると感激している。包丁だけでなく、ハサミ・植木バサミも研ぎます。</p> <p>まだまだ空白地域があるので、内容の変更を機会にぜひ公民館でやらせてほしい。</p> <p>利用は室外で構いません。料理をして健康と喜びを!</p>	<p>社会教育法の規定により、公民館におきましては利用ができずに御不便をお掛けしましたが、地域交流センターは利用いただけますので、御活用いただきたいと考えております。</p>
<p>その他</p>	<p>広報で公民館を地域交流センター化する計画があると読みました。そこで、是非中学生や高校生くらいの若い世代が気軽に相談できる何らかの場を整備していただきたいと思い、この意見をお送りします。</p> <p>昨今、高齢者の増加に伴い各地に居場所的なものがたくさん整備されてきました。幼児に関しても、各保育園なども含めて母子の集まる所もいく</p>	<p>中学生や高校生の皆さんが気軽に立ち寄れて、必要により相談もできる環境の整備は、この年齢層の方々にとりまして、とても大切なことであると思われまます。地域交流センターでは、いつでもだれでも予約なしに利用できるフリースペースの整備や相談体制について、検討してまいりたいと考えております。</p>

	<p>つかあります。小学生には児童センターがあります。</p> <p>しかしながら、中学から高校にかけての年代には学校以外適切な居場所が見当たりません。確かに普通はクラブ活動や塾など生徒たちは忙しく、必要ない場合がほとんどだと思います。でも、少数ながら外の世界と触れ合うことが有益になる子もいると思います。</p> <p>いじめ、虐待、貧困、家族の介護、成績、家族の精神疾患、外国人生徒の言葉 など子どもにも多くの問題が存在しますが、多くの子たちは学校以外にどこに相談してよいか知りません。困った時に気軽に立ち寄り、相談できる場を公民館という身近なところに作ってくだされば、そこから助けを得られる場合もあると思います。月に数回でも何らかの形での窓口を整備していただきたくお願い申し上げます。</p>	
--	---	--